

事務連絡
平成15年10月 日

女性センター・男女共同参画センター等 御中

内閣府男女共同参画局推進課

女性のチャレンジ支援ネットワーク環境整備 に関するアンケート調査について（依頼）

男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の推進につきましては、日頃から格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年4月の「女性のチャレンジ支援策について」（男女共同参画会議基本問題専門調査会）においては、女性のチャレンジ支援のため、女性センター・男女共同参画センター等を拠点としたネットワーク形成の重要性について提言されたところです。

そこで、地域におけるネットワーク形成についての取組状況や今後の方向性について調査し、今後の検討の参考にさせていただきたいと思っております。

つきましては、御多忙の中大変恐縮ですが、標記調査に是非御協力をよろしく願います。御記入の際は、留意事項をお読みください。

なお、アンケート結果については、貴施設名とともに具体的な内容を紹介させていただくことがありますのであらかじめ御了承ください。アンケートの集計はグッドサーブ株式会社が行います。

〈記入方法〉

- ① 調査票1及び調査票2について御記入ください。
- ② 御記入に当たっては、濃い目の鉛筆かボールペンで、楷書で御記入ください。
- ③ 御回答いただいた調査票1及び調査票2は、FAX または同封の返信用封筒にて、 月
 日()までに、グッドサーブ株式会社まで御返信いただきますようよろしくお願いいたします。

TEL: 03-4231-7000

FAX: 03-4231-7001 (グッドサーブ株式会社)

- ④ 調査票の内容に関する御質問等については、下記連絡先までお問い合わせください。

(本件照会先)

内閣府男女共同参画局推進課 河崎、杉田

TEL: 03-5253-2111 (内線 83725,6)

03-3581-1812 (直通)

FAX: 03-3592-0408

チャレンジ・ネットワークに関するアンケート調査概要

1 趣旨・目的

平成15年4月の男女共同参画会議において報告された「女性のチャレンジ支援策について」では、女性のチャレンジ支援のための関連情報のワンストップ化・ネットワーク化を図ることとされ、同年6月には「女性のチャレンジ支援策の推進について(平成15年6月20日男女共同参画推進本部決定)」及び「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2003について(平成15年6月27日閣議決定)」においてもその取組を進めることを指摘された。

このため、現在行われている先進的なネットワーク活動の取組事例及び全国的にネットワーク活動の状況を把握・分析し、今後のチャレンジ支援ネットワーク検討会における検討の参考にするとともに、男女共同参画担当部局及び女性センター・男女共同参画センター等職員向けのチャレンジ・ネットワーク形成の施策検討に資する基礎的資料とする。

2 調査の内容

(1) 施設へのアンケート調査

対象：女性センター・男女共同参画センター等女性関連施設(都道府県・政令指定都市・市町村)

時期：平成15年10月

方法：郵送配布・郵送回収(委嘱業者→施設、施設→委嘱業者)

内容：地域における拠点としての他機関とのネットワーク活動の現状及び今後の方向性等

(2) 男女共同参画担当部局(都道府県・政令指定都市)への調査

対象：担当部局

時期：平成15年10月

方法：郵送配布(委嘱業者→担当部局、担当部局→委嘱業者)

内容：女性センター・男女共同参画センター等を拠点とした地域におけるネットワーク形成を図るための担当部局としての役割等、今後の方向性等

(3) 個人へのニーズ調査

対象及び方法：個人を対象としたモニタリング調査(サンプル数300)及び不特定多数のアンケート調査(Web上、各種フォーラム、研修会等を活用)

内容：チャレンジ支援に対する個人のニーズ調査及び「チャレンジ・サイト」の利便性等

3 スケジュール

平成15年

8月～9月 調査項目等検討

10月7日 第3回チャレンジ支援ネットワーク検討会において調査項目・方法等について検討

10月8日～ 調査実施

10月28日 調査票回収、分析

11月 調査結果とりまとめ

女性のチャレンジ支援ネットワーク環境整備に関するアンケート調査

《ご記入にあたってのお願い》

回答は、基本的に2003年10月8日現在でお答えください。

■最初に、貴施設についてご記入ください。

貴施設の名称、住所、電話番号、FAX番号などをご記入ください。運営形態等については、あてはまる番号に○をつけてください。

●施設名	
●住所 〒	
都 道 府 県	
●TEL	●FAX
●運営形態（あてはまる番号に○をつけてください）	
1. 公設・民营 …… 国または地方公共団体（都道府県、市区町村）の首長部局あるいは教育委員会等が設置し、法人（財団法人、社団法人など）や、その他の民間団体等が運営している施設。	
2. 公設・公営 …… 国または地方公共団体（都道府県、市区町村）の首長部局あるいは教育委員会等が運営している施設。	
3. その他 …… 上記以外の施設。	
●単独施設か複合施設か。複合施設の場合はどのような施設と併設されていますか？ （例：消費生活センター、生涯学習センター、パートバンク等就業支援関連機関、NPO支援センター、ボランティアセンター等）	
1. 単独施設	
2. 複合施設（併設施設名： _____)	
●施設の占有面積をご記入ください。	
単独施設 _____ m ²	複合施設の場合、全体の面積（うち貴施設の面積） _____ m ² (_____ m ²)

* この調査票の記入内容について、お問い合わせをさせていただく場合の、ご連絡先等をご記入ください。

お名前

部署名

電話番号

【記入についての留意事項】

この調査は、本年4月「女性のチャレンジ支援策」に提言されている、女性センター、男女共同参画センター等を拠点としたネットワーク形成に関する状況、今後の方向性について調査し、その結果を「チャレンジ支援ネットワーク検討会（同封のパフレット8, 9, 10 頁をご参照ください）」において参考とさせていただくことを目的としております。

したがって、現在、様々な事業を実施されておられるかと思いますが、今回の調査では、特に、提言で指摘された地域におけるネットワーク形成等環境整備に関する提言（同封の冊子「女性のチャレンジ支援策について」の本文14, 17, 18, 36, 37頁該当部分を抜粋して参考資料として同封、パンフレット5, 6頁）をご参照いただき、女性センター・男女共同参画センターの男女共同参画担当部署の役割について、現状および今後の方向性を念頭にご回答をお願いします。

〔2地域における他機関・団体等との連携について〕

Q2. 「他機関・団体等」とは、地方公共団体、労働福祉関係機関、教育関係機関、企業、商工会議所、女性団体等を指します。Q6 の選択肢を参考にしてください。

Q3. 連携の概要については、連携先、事業名、具体的内容、経緯、課題などを記述してください。

具体的内容例) フォーラム・ワークショップ等の企画・実施、女性の再就職支援、起業支援等の講座、パソコン講座等事業の企画・運営、他機関が行っている事業等の情報提供、講師情報の提供、人材データベースの充実、就業相談・精神相談等他機関との連携・協力が必要な体制の整備等

Q5. 「人的ネットワーク」とは、講座・セミナー等の企画・運営における連携、講師情報・支援情報の提供等、フォーラム・ワークショップ等の企画・実行、情報交換会・懇談会などの実施、連絡会議等の設置、連絡体制を整備するなど連携を図るための体制を整備することを指します。

「情報ネットワーク」とは、ホームページでの連携している機関の講座・セミナー等の一元的な支援情報の提供等を行うネットワークを指します。

Q6. 地方公共団体との連携・協力関係を記述してください。

例) 女性センター・男女共同参画センター等を拠点としたネットワークを構築するためのセンターに対する財政的支援、会議等推進体制の設置 等

〔3「女性のチャレンジ支援策について」提言について〕

同封の「女性のチャレンジ支援策」概要、「チャレンジ支援のためのネットワーク形成の重要性」、「地域におけるチャレンジ支援策」及びパンフレット5, 6頁を参考にお答

えください。

Q9. 貴センターとして考えられる役割を具体的に記述してください。

例) 地域における人的または情報ネットワークを構築、女性センター・男女共同参画センター等を拠点とした地域におけるネットワーク形成のための支援のための地域連絡協議会等の推進体制整備、地方公共団体・民間団体等への働きかけ、関係機関の支援の一元的な情報提供 (HPづくり・広報誌の活用等) のための情報ネットワーク構築

[4「チャレンジ・サイト」について]

本サイトは、関係の他機関・団体等の支援情報を収集し、国レベルの情報ネットワークを構築するとともに、地域レベルでの情報ネットワーク構築の参考としていただくサイトを作製することを目標としています。このような趣旨を踏まえ、ご回答ください。

〔1 女性センター・男女共同参画センター等における事業内容についてお伺い
します〕

Q1-1. あなたの所属機関では、どのような事業を行っていますか。以下から実施して
いる事業をお答えください。あてはまる番号すべてを挙げてください。

Q1-2. 今後ニーズが高まると思われる事業をお答えください。

【生活全般】

- 1) 家族問題、人権、女性学等、健康、社会福祉等生活全般
に関する情報提供
- 2) 家族問題、人権、女性学等、健康、社会福祉等生活全般
に関する講座・セミナー等
- 3) 家族問題、人権、女性学等、健康、社会福祉等生活全般
に関する相談
- 4) その他 ()

【就業】

- 5) 就職支援（若年層、高齢者、再就職、転職を含む）に関
する情報提供
- 6) 就職支援（同上）に関する講座・セミナー等
- 7) 就業支援（同上）に関する相談
- 8) その他 ()

【キャリアアップ】

- 9) キャリアアップ（パソコン講座、ビジネス講座、資格取
得講座等）に関する情報提供
- 10) キャリアアップに関する講座・セミナー等（パソコン講
座等基礎的な技術習得のための講座の開催など実施して
いる事業があれば、講座名等記述してください。
_____）
- 11) キャリアアップに関する相談
- 12) その他 ()

【起業】

- 18) 起業に関する情報提供
- 19) 起業に関する講座・セミナー等
- 20) 起業に関する相談
- 21) その他 ()

【地域】

- 13) 地域活動等におけるリーダー養成
- 14) 地域活動等に関する情報提供
- 15) 地域における社会的課題をテーマとした講座・セミナー

等

- 16) 地域活動等に関する相談
- 17) その他 ()
- 【NPO・ボランティア・市民団体活動】
 - 22) NPOに関する情報提供
 - 23) NPOに関する講座・セミナー
 - 24) NPOに関する相談
 - 25) その他 ()
 - 26) ボランティア・市民団体活動に関する情報提供
 - 27) ボランティア・市民団体活動に関する講座・セミナー等
 - 28) ボランティア・市民団体活動に関する相談
 - 29) その他 ()
- 【国際分野】
 - 30) 国際交流に関する情報提供
 - 31) 国際交流に関する講座・セミナー等
 - 32) 国際交流に関する相談
 - 33) その他
- 【育児・介護】
 - 34) 育児・介護に関する情報提供
 - 35) 育児・介護に関する講座・セミナー等
 - 36) 育児・介護に関する相談
 - 37) その他 ()

[2 地域における他機関・団体等との連携についておうかがいいたします。]

Q2. 現在、事業の実施に当たり、男女共同参画推進に向けて「女性のチャレンジ支援」を進めるような他機関・団体等と連携を図っていますか（他の女性センター・男女共同参画センターを除く）。どちらか1つ、番号に○をつけてください。

1. はい

2. いいえ → Q8へ



Q3. Q2で1「はい」をお答えの場合、どのような連携をしていますか。連携の概要についてご記入ください。連携先の機関・団体名はQ6を参考に御記入ください。

連携機関・団体名	連携内容（事業名、概要等）	経緯 / 課題

Q4. 連携を進める上での全体にわたる課題などについて御記入ください。

()

Q5. Q2で1.「はい」をお答えの場合、連携のための人的または情報ネットワークを構築していますか。構築の有無について○をし、構築している場合は、それぞれその名称等をご記入ください。

1. 人的ネットワーク ・有 () ・無
2. 情報ネットワーク ・有 () ・無

Q6. Q5で「有」を選択された場合、お答えください。ネットワークに参加している他機関・団体等はどこですか？ 下記の選択肢からあてはまるものすべての番号を記述してください。

1. 人的ネットワーク ()
2. 情報ネットワーク ()
1. 商工関係部局 2. 労働関係部局 3. 教育委員会 4. 農林水産関係部局
5. 女性団体 (NPO含む) 6. 企業 7. 経済団体 8. 商工会議所
9. 経済産業局 10. 労働局雇用均等室 11. 21世紀職業財団
12. ハローワーク 13. パートバンク 14. 大学 15. 公民館
16. 生涯学習センター 17. ボランティアセンター
18. NPO (支援) センター 19. ファミリー・サポートセンター
20. 農業協同組合 (JA) 21. 農林水産関係の支援機関 22. 社会福祉協議会
23. 保健所等福祉関係機関 24. 小中高等学校 25. 女性と仕事の未来館
26. 国立女性教育会館 27. その他 ()

Q7. Q5で1.「有」をお答えの場合、都道府県・市町村の所管部局とはどのような連携・協力を図っていますか。人的ネットワーク、情報ネットワークそれぞれについて下記の選択肢からあてはまる番号を記述してください。

1. 人的ネットワーク ()
2. 情報ネットワーク ()
1. 事業等の企画・立案及び実施について連携・協力
2. 事業の企画・立案及び実施までを女性センター・男女共同参画センター等が行い、都道府県・市町村の所管部局が事務局を担当
3. 都道府県・市町村の所管部局からの財政的支援
4. ネットワークにメンバーとして参加
5. その他 ()

Q8. Q2で「2. いいえ」をお答えの場合、何故行っていないのですか？

あてはまるものすべての番号に○をつけてください。

1. 必要性がない
2. 他機関の理解が得られにくく、連携や協力が図りにくい。
3. その他

[]

[3 「女性のチャレンジ支援策について」提言におけるネットワーク環境整備についておうかがいいたします。]

Q9. 貴施設では、チャレンジ支援ネットワーク形成の中で、どのような役割を果たすことが可能と思われますか？具体的に記述してください。

[]

Q10. チャレンジ支援ネットワーク形成を進めるに当たり、現在の課題や今後の展望について、自由記述でお答えください。

[]

[4 チャレンジ・サイトについておうかがいいたします。]

Q11. チャレンジ・サイト <http://www.gender.go.jp/e-challenge/> をご覧になって、有益と思われる情報はチャレンジ・サイトにありましたか？ あてはまるものを1つ、番号に○をつけてください。

1. あった(具体的に: _____)
2. 参考になる程度の情報だった
3. なかった

Q12. チャレンジ・サイトで情報を探したときのご意見をお答えください。あてはまるものを1つ、番号に○をつけてください。

1. ほしい情報がどこにあるのかわかりにくい
2. 情報を探すのにページを行ったり来たりして面倒だった
3. ほしい情報が簡単に見つかった
4. 特に意見はない

Q13. チャレンジ・サイトに対するご意見、ご要望をお聞かせください。

[_____]

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

事務連絡
平成15年10月 日

都道府県・政令指定都市男女共同参画主管課 御中

内閣府男女共同参画局推進課

女性のチャレンジ支援ネットワーク環境整備
に関するアンケート調査について（依頼）

男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の推進につきましては、日頃から格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年4月の「女性のチャレンジ支援策について」（男女共同参画会議基本問題専門調査会）においては、女性のチャレンジ支援のため、女性センター・男女共同参画センター等を拠点としたネットワーク形成の重要性について提言されたところです。

そこで、地域におけるネットワーク形成についての取組状況や今後の方向性について調査し、今後の検討の参考にさせていただきたいと思っております。

つきましては、御多忙の中大変恐縮ですが、標記調査に是非御協力をよろしくお願いいたします。御記入の際は、留意事項をお読みください。

なお、アンケート結果については、貴施設名とともに具体的な内容を紹介させていただくことがありますのであらかじめ御了承ください。アンケートの集計はグッドサーブ株式会社が行います。

〈記入方法〉

- ① 調査票1及び調査票2について御記入ください。
- ② 御記入に当たっては、濃い目の鉛筆かボールペンで、楷書で御記入ください。
- ③ 御回答いただいた調査票1及び調査票2は、FAX または同封の返信用封筒にて、 月 日 ()までに、グッドサーブ株式会社まで御返信いただきますようよろしくお願いいたします。

TEL : 03-4231-7000

FAX : 03-4231-7001 (グッドサーブ株式会社)

- ④ 調査票の内容に関する御質問等については、下記連絡先までお問い合わせください。

(本件照会先)

内閣府男女共同参画局推進課 河崎、杉田

TEL : 03-5253-2111 (内線 83725,6)

03-3581-1812 (直通)

FAX : 03-3592-0408

【記入についての留意事項】

この調査は、本年4月「女性のチャレンジ支援策」に提言されている、女性センター、男女共同参画センター等を拠点としたネットワーク形成に関する状況、今後の方向性について調査し、その結果を「チャレンジ支援ネットワーク検討会（同封のパフレット8, 9, 10 頁をご参照ください）」において参考とさせていただくことを目的としております。

したがって、現在、様々な事業を実施されておられるかと思いますが、今回の調査では、特に、提言で指摘された地域におけるネットワーク形成等環境整備に関する提言（同封の冊子「女性のチャレンジ支援策について」の本文14, 17, 18, 36, 37頁該当部分を抜粋して参考資料として同封、パンフレット5, 6頁）をご参照いただき、地方公共団体の男女共同参画担当部署の役割について、現状および今後の方向性を念頭にご回答をお願いします。

【1地域における他機関・団体等との連携について】

Q1. 「他機関・団体等」とは、地方公共団体、労働福祉関係機関、教育関係機関、企業、商工会議所、女性団体等を指します。Q5の選択肢を参考にしてください。

Q2. 連携の概要については、連携先、事業名、具体的内容、経緯、課題などを記述してください。

具体的内容例) フォーラム・ワークショップ等の企画・実施、女性の再就職支援、起業支援等の講座、パソコン講座等事業の企画・運営、他機関が行っている事業等の情報提供、講師情報の提供、人材データベースの充実、就業相談・精神相談等他機関との連携・協力が必要な体制の整備等

Q4. 「人的ネットワーク」とは、講座・セミナー等の企画・運営における連携、講師情報・支援情報の提供等、ワークショップ等の企画・実行、情報交換会・懇談会などの実施連絡会議等の設置、連絡体制を整備するなど連携を図るための体制を整備することを指します。

「情報ネットワーク」とは、ホームページでの連携している機関の講座・セミナー等の一元的な支援情報の提供等を行うネットワークを指します。

Q6. 女性センター・男女共同参画センターとの連携・協力関係を記述してください。

例) 女性センター・男女共同参画センター等を拠点としたネットワークを構築するためのセンターに対する財政的支援、会議等推進体制の設置 等

【2「女性のチャレンジ支援策について」提言について】

同封の「女性のチャレンジ支援策」概要、「チャレンジ支援のためのネットワーク形成の重要性」、「地域におけるチャレンジ支援策」及びパンフレット5, 6頁を参考に回答

えください。

Q8. 貴部局として考えられる役割を具体的に記述してください。

例) 地域における人的または情報ネットワークを構築、女性センター・男女共同参画センター等を拠点とした地域におけるネットワーク形成のための支援のための地域連絡協議会等の推進体制整備、地方公共団体・民間団体等への働きかけ、関係機関の支援の一元的な情報提供(HPづくり・広報誌の活用等)のための情報ネットワーク構築

[3「チャレンジ・サイト」について]

本サイトは、関係の他機関・団体等の支援情報を収集し、国レベルの情報ネットワークを構築するとともに、地域レベルでの情報ネットワーク構築の参考としていただくサイトを作製することを目標としています。このような趣旨を踏まえ、ご回答ください。

女性のチャレンジ支援ネットワーク環境整備に関するアンケート調査

《ご記入にあたってのお願い》

回答は、基本的に2003年10月8日現在でお答えください。

■最初に、貴部署についてご記入ください。

貴部署の名称、住所、電話番号、FAX番号などをご記入ください。

●部署名（上位組織も含めてお書きください）	
●住所 〒	
都 道 府 県	
●TEL	●FAX
●女性センター・男女共同参画センター等を担当する職員等体制をご記入下さい。 例）・〇〇人（全課室員数〇〇人） ・配置の状況(庁内、女性センター・男女共同参画センター等に常駐等) ・担当職員の業務内容（管理運營業務等）	

.....
* この調査票の記入内容について、お問い合わせをさせていただく場合の、ご連絡先等をご記入ください。

お名前

部署名

電話番号

[1 地域における他機関・団体等との連携についておうかがいいたします。]

Q1. 現在、事業の実施に当たり、男女共同参画推進に向けて「女性のチャレンジ支援」を進めるような他機関・団体等と連携を図っていますか(女性センター・男女共同参画センターを除く。)。どちらか1つ、番号に○をつけてください。

1. はい 2. いいえ → Q7へ



Q2. Q1で1「はい」. をお答えの場合、どのような連携をしていますか。連携の概要についてご記入ください。連携先の機関・団体名はQ5を参考に御記入ください。

連携機関・団体名	連携内容(事業名、概要等)	経緯 / 課題

Q3. 連携を進める上での全体にわたる課題などについて御記入ください。

()

Q4. Q1で1.「はい」をお答えの場合、連携のための人的または情報ネットワークを構築していますか。構築の有無について○をし、構築している場合は、それぞれその名称等をご記入ください。

1. 人的ネットワーク 有() 無
2. 情報ネットワーク 有() 無

Q5. Q4で「有」を選択された場合、お答えください。ネットワークに参加している他機関・団体等はどこですか？ 下記の選択肢から、あてはまるものすべての番号を挙げてください。

1. 人的ネットワーク()
2. 情報ネットワーク()

- 1.商工関係部局 2.労働関係部局 3.教育委員会 4.農林水産関係部局
5.女性団体(NPO含む) 6.企業 7.経済団体 8.商工会議所 9.経済産業局
10.労働局雇用均等室 11.21世紀職業財団 12.ハローワーク 13.パートバンク
14.大学 15.公民館 16.生涯学習センター 17.ボランティアセンター 18.NPO(支援)センター 19.ファミリー・サポートセンター 20.農業協同組合(JA) 21.農林水産関係の支援機関 22.社会福祉協議会 23.保健所等福祉関係機関
24.小中高等学校 25.女性と仕事の未来館 26.国立女性教育会館
27.その他()

Q6. Q4で1.「有」をお答えの場合、女性センター・男女共同参画センター等とはどのような連携・協力を図っていますか。人的ネットワーク、情報ネットワークそれぞれについて、下記の選択肢からあてはまるものすべての番号を記述してください。

1. 人的ネットワーク()
2. 情報ネットワーク()

1. 事業等の企画・立案及び実施について連携・協力
2. 事業の企画・立案及び実施までをセンターが行い、都道府県・市町村の所管部局が事務局を担当
3. 女性センター・男女共同参画センター等への財政的支援
4. ネットワークにメンバーとして参加
5. その他()

Q7. Q1で「2. いいえ」をお答えの場合、行っていない場合、何故行っていないのですか？

あてはまるものすべての番号に○をつけてください。

1. 必要性がない
2. 他機関の理解が得られにくく、連携や協力が図りにくい。
3. その他

[2 「女性のチャレンジ支援策について」提言におけるネットワーク環境整備について
おうかがいたします。]

Q8. 貴部局では、チャレンジ支援ネットワーク形成の中で、どのような役割を果たすことが
可能と思われますか？具体的に記述してください。

Q9. チャレンジ支援ネットワーク形成を進めるに当たり、現在の課題や今後の展望について、
自由記述でお答えください。

[3 チャレンジ・サイトについておうかがいいたします。]

Q10. チャレンジ・サイト <http://www.gender.go.jp/e-challenge/> をご覧になって、有益と思われる情報はチャレンジ・サイトにありましたか？ あてはまるものを1つ、番号に○をつけてください。

1. あった(具体的に;)
2. 参考になる程度の情報だった
3. なかった

Q11. チャレンジ・サイトで情報を探したときのご意見をお答えください。あてはまるものを1つ、番号に○をつけてください。

1. ほしい情報がどこにあるのかわかりにくい
2. 情報を探すのにページを行ったり来たりして面倒だった
3. ほしい情報が簡単に見つかった
4. 特に意見はない

Q12. チャレンジ・サイトに対するご意見、ご要望をお聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。